

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2010年45週 (11月2週 11/8~11/14)
2010年10月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、インフルエンザ、結核

病原体検出情報

定点医療機関コメント

感染性胃腸炎、マイコプラズマ、溶連菌感染症、RSウイルス感染症 等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(32)、腸管出血性大腸菌感染症(3)、レジオネラ症(2)、アメーバ赤痢(1)、ウイルス性肝炎(2)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(5)

2010年10月報

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

感染性胃腸炎(図1)

45週の定点当たり報告数は5.51、44週780人 45週1,003人です。

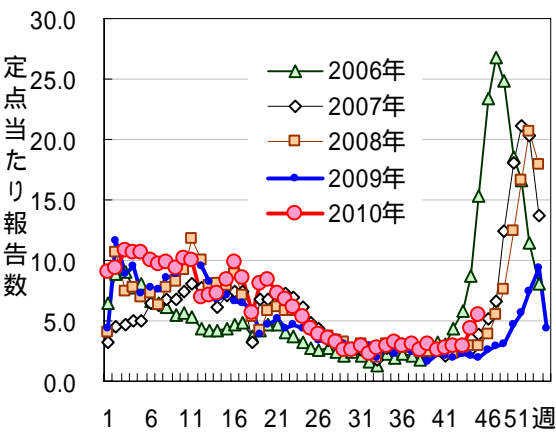


図1 感染性胃腸炎

RSウイルス感染症(図2)

45週の定点当たり報告数は0.42、44週58人 45週77人です。

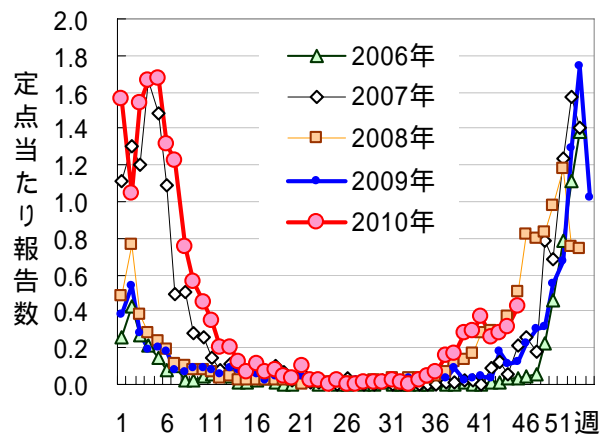


図2 RSウイルス感染症

インフルエンザ

45週の定点当たり報告数は0.10、44週22人 45週19人です。

2010/2011 シーズンに病原体定点から寄せられた7検体のうち、2検体から新型インフルエンザウイルス AH1pdm が検出されました(2ページ参照)。

結核(図3)

2010年10月の報告数は129例(うち無症状病原体保有者20例)、2010年累計(1~10月診断分)は1,660例(同274例)です。2009年1~10月診断分は1,750例(同287例)、2009年総計は2,068例(同341例)でした。

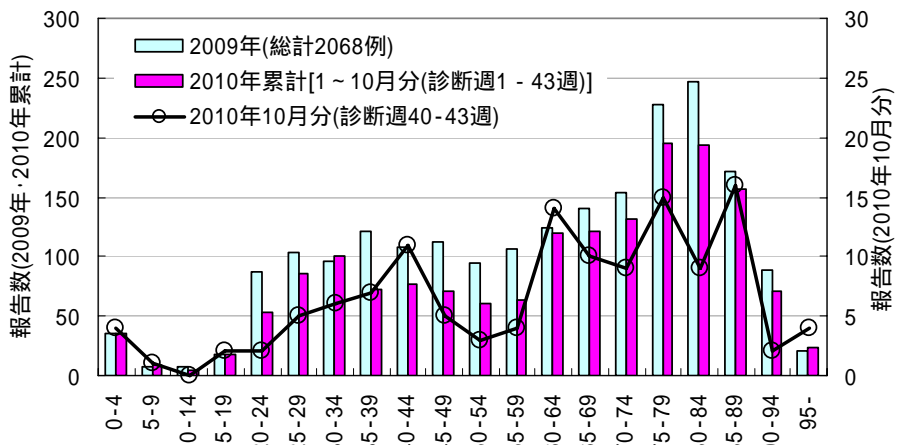


図3 結核の年齢階層別報告数(愛知県、無症状病原体保有者含む)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎 脳症	インフルエンザ	麻疹
患者数	200	79	77	9	28	29	22	463(7)	5(2)
PV-1	2								
PV-2	1								
PV-3	2								
CV-A4		1	25				1		
CV-A5			11						
CV-A6		2	5						
CV-A10			5						
CV-A16		2				1			
EV-71		50	1			5			
CV-B2			1						
CV-B4	3		1			1			
CV-B5						1			
CV-A9			1						
E-3	1		1						
E-6						1			
E-25	1	1	1			1			
FluAH1pdm								373(2)	
FluAH3								3	
FluB								7	
MeV									3(0)
Rota A G1	10								
Rota A G2	1								
NV-G	5								
NV-G	70								
SV	2								
AstV	3								
Ad-1	3								
Ad-2	3	2						2	
Ad-3	9			1				1	
Ad-4	1								
Ad-5	5								
Ad-37					4				
Ad-41	18								
検査中	10	5	2	5	7	7	2	0(5)	
陰性	76	18	23	3	17	12	19	77	2(2)

インフルエンザは 2009/2010 シーズン、() 内は 2010/2011 シーズン(別掲)の検査結果です。

麻疹の()内は病原体定点医療機関以外からの患者数(別掲)。

略：ウイルス名(他の略名)

Ad：アデノウイルス、AstV：アストロウイルス、CV：コクサッキーウイルス(Cox.)

E：エコーウイルス、EV-71：エンテロウイルス 71 型、FluAH1pdm：新型インフルエンザウイルス、FluAH3：A 香港型インフルエンザウイルス、FluB：B 型インフルエンザウイルス、MeV：麻疹ウイルス、NV：ノロウイルス、PV：ポリオウイルス、Rota A：A 群ロタウイルス、SV：サボウイルス

関連ページ

1) 「疾患別ウイルス検出情報」<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

2) 「2009/10・2008/09 シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況」

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri08_09.html

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

4歳女 腸炎 サルモネラO9群。

32歳女 百日咳。

溶連菌感染症、胃腸かぜが目立ちました。

【一宮市 あさのこどもクリニック】

病原性大腸菌O18 女1名 6か月。

マイコプラズマ感染症 2名。

【一宮市 城後小児科】

マイコプラズマ 13歳男。

【稲沢市 野村整形外科】

5歳男 病原性大腸菌O18検出。

【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

39歳男 B型インフルエンザでした。

ノロウイルスと思われる嘔吐を主訴とする胃腸炎が増え始めました。

【犬山市 武内医院】

アデノウイルス感染症、溶連菌感染症、手足口病、流行性耳下腺炎、やや目立ちます。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

RSV感染症散発。

まだメタニューモ感染も散発しています。

【岩倉市 なかよしこどもクリニック】

手足口病 2歳男

【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

溶連菌感染症が少しみられます。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

溶連菌感染症が少し目立ちました。

その他突発症、流行性耳下腺炎、アデノウイルス感染症等。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

プール熱多し。

ヘルパンギーナもまだありました。

【豊明市 こども元気クリニック】

水痘少々。

感染性胃腸炎増加。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

感染性胃腸炎が多く、RS感染やEBウイルス感染も見られます。

【小牧市 志水こどもクリニック】

RSウイルス感染症続いています。

手足口病が目立ちます。

【春日井市 春日井市民病院】

12歳男 病原大腸菌O142(+)VT(-)

1歳女 病原大腸菌O1(+)VT(-)

【半田市 医療法人林医院】

感染性胃腸炎目立ちました。嘔吐がひどい症例が多いです。

アデノウイルス扁桃炎 2名(4歳男女)。

EBウイルス感染症 1名(4歳男)。

【東海市 もしもしこどもクリニック】

5歳女 病原大腸菌O86a(+)

12歳男 病原大腸菌O74(+)

胃腸炎が多いです。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

E. coli (O1)(O18) + カンピロバクター
9歳女、10歳男

【豊田市 星が丘たなかこどもクリニック】

マイコプラズマ 7人

【豊田市 すくすくこどもクリニック】

10か月女 病原性大腸菌O6(+)

3か月女 病原性大腸菌O125(+)

手足口病散発しています。

【岡崎市 花田こどもクリニック】

特記すべきことはありません。

【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

7歳男 カンピロバクター

【岡崎市 にいのみ小児科】

マイコ感染症 2名(2歳、11歳)

【刈谷市 田和小児科医院】

インフルエンザA 1名

インフルエンザB 3名

【知立市 宮谷クリニック】

手足口病が少しみられました。

【みよし市 みよし市民病院】

カンピロバクター腸炎 19歳女

【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

感染性胃腸炎が増えてきました。

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

15歳女 水痘(3歳で水痘ワクチン接種)

【豊川市 鈴木小児科医院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2010年11月17日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun100311.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2010年45週報告数			2010年累計(1～45週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	19	3	2	773	224	137
豊田市	2		1	76	16	20
豊橋市				58	17	9
岡崎市				62	24	9
一宮	4	2	2	95	32	11
瀬戸	4		1	131	28	25
半田				40	12	2
春日井	1	1		89	31	12
豊川				47	15	10
津島				77	21	8
西尾	1			45	12	
江南	1	1		37	10	2
新城				9	2	2
知多				74	28	21
師勝				27	9	1
衣浦東部				87	36	14
合計	32	7	6	1,727	517	283

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊田市	25歳	男	11/3	11/6	11/10	O157、VT1(+)VT2(+)
2	知多	50歳	女	11/2	11/4	11/8	O157、VT1(+)VT2(+)
3	知多	21歳	女	-/-	11/11	11/11	O157、VT2(+) 無症状病原体保有者

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	54歳	男	肺炎型	中華人民共和国
2	江南	67歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	一宮	60歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

ウイルス性肝炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	50歳	女	B型	性的接触	国内
2	豊田市	22歳	男	B型	不明	国内

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	名古屋市	44歳	男	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	40歳	男	その他	性的接触	国内
2	名古屋市	34歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	名古屋市	52歳	男	A I D S	性的接触	国内
4	名古屋市	53歳	男	A I D S	性的接触	国内
5	瀬戸	61歳	男	A I D S	性的接触	国内

10月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [() は無症状病原体保有者再掲。]

2009～2010年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2010年10月			2010年 累計 <愛知県全体>	2009年 総計 <愛知県全体>
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (5)	結核	71 (8)	58 (12)	129 (20)	1,660 (274)	2,068 (341)
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	細菌性赤痢	2 (0)	2 (0)	4 (0)	8 (0)	13 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	10 (3)	10 (5)	20 # (8)	224 (52)	206 (53)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)
四類 (41)	E型肝炎	0	0	0	2	2
	A型肝炎	0	0	0	12	5
	オウム病	0	0	0	4	1
	つつが虫病	0	0	0	0	5
	デング熱	1	1	2	17	6
	日本紅斑熱	0	0	0	0	1
	ブルセラ症	0	0	0	1	0
	マラリア	0	0	0	1	0
	ライム病	0	0	0	0	1
	レジオネラ症	3	0	3	34	47
五類 (14)	アメーバ赤痢	5	1	6	46	55
	ウイルス性肝炎	3	0	3	13	17
	内訳					
	B型	3	0	3	13	11
	C型	0	0	0	0	6
	急性脳炎	0	0	0	6	35
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	1	7	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	0	1	8	10
	後天性免疫不全症候群	2	5	7	115	86
	内訳					
	無症候性キャリア	1	3	4	65	43
	AIDS	1	1	2	41	32
	その他	0	1	1	9	11
	ジアルジア症	0	0	0	1	1
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	1	1
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	1
	梅毒	2	3	5	48	46
	内訳					
	無症候	1	1	2	19	19
	早期顕症	1	2	3	26	26
	晩期顕症	0	0	0	3	1
	先天梅毒	0	0	0	0	0
	破傷風	0	0	0	3	5
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	1
	風しん	0	0	0	3	10
	麻しん	0	0	0	16	29
	総計	100	81	181	2,231	2,666

#; 026; 1件、0157; 18件、0血清型不明; 1件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2010年10月			2010年 累計	2009年 総計
		愛知県 <small><名古屋を除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	89	57	146	1,449	1,695
	性器ヘルペスウイルス感染症	28	17	45	520	631
	尖圭コンジローマ	18	14	32	301	447
	淋菌感染症	32	37	69	684	692
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	78	12	90	1,014	1,090
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	10	5	15	192	146
	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0	1	1	5

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2010年45週(2010年11月8日～2010年11月14日)

愛知県衛生研究所

愛知県 (保健所別)	定点数					RSウイルス感染症	*インフルエンザ (<small>鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。</small>) *新型インフル	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (<small>オウム病を除く。</small>)
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	17	77	19	45	161	1,003	124	81	25	89	4	15	99	0	9	0	0	8	1
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	60	11	33	124	763	98	66	16	69	3	12	82	0	8	0	0	6	0
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	5	17	8	12	37	240	26	15	9	20	1	3	17		1			2	1
瀬戸	9	9	2	3	1			7	18	49	3	4		8		3	3		1				
津島	7	7	2	2	1				2	107	8	1		6			11						
師勝	4	4	1	1						3	1	1		1			1						
一宮	16	12	3	4	1	12	1	4	17	49	11	2	2	9	2		8					2	
春日井	9	9	2	3	1	14		1	6	54	7	13	1	7		2	7		1				
江南	6	6	1	2		4	1	4	7	32	4	5	3	8			7						
半田	6	6	1	2	1	1			13	27	4	9	1	2	1		2						
知多	7	7	2	2		4	1		2	53	3	3	1	4			3						
岡崎市	11	7	2	4	1	2	1		6	15	19	3		5			6						
衣浦東部	13	13	2	4	1	4	5	5	27	62	13	15	2	5		2	11		3				
西尾	5	5	1	2	1		1	1	4	36	5		1	3		1	2						
豊田市	9	9	2	4	1	13	1		13	39	8	8	1	5		1	3		2			4	
豊橋市	12	8	2	4	1	4		6	5	114	3	1	3	3			6		1				
豊川	9	8	1	2	1	2		5	4	123	9	1	1	3		3	10						
新城	2	2			1												2						

*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告

愛知県感染症情報

2010年45週(2010年11月8日～2010年11月14日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	*インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	60	11	33	124	763	98	66	16	69	3	12	82	0	8	0	0	6	0
～6ヶ月	15				6	4	2		3									
～12ヶ月	10		1	1	40	2	5	1	30		1	2						
0歳																		
1歳	24		5	2	102	18	22		29		1	3		1			2	
2歳	10		7	4	81	14	9	1	6		4	9						
3歳			3	4	98	13	8	3			3	13					2	
4歳	1		3	11	93	13	7	2	1		1	15						
5歳		1	4	25	62	18	7	2				15						
6歳		1	5	28	38	8	2	5				12						
7歳		1	1	18	36	3	3	1				3						
8歳		1	2	9	34	1	1	1				2						
9歳				7	28							6						
5歳～9歳																		
10歳～14歳		2	2	13	42	3				1	2	1		1			1	
15歳～19歳				1	8	1								1				
20歳～				1	95					2		1						
20歳～29歳		2																
30歳～39歳		1												2			1	
40歳～49歳		1												1				
50歳～59歳																		
60歳～69歳		1																
70歳～														2				
70歳～79歳																		
80歳以上																		

*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告